

地域を元気にするコツを学んでみませんか

[主催]: 信州大学大学院総合工学系研究科
[共催]: 上田市(予定)・佐久市(予定)・坂城町・AREC中小企業応援センター・信州産学官連携機構(SIS) 地域ブランド分野・信州大学グローバルCOEプログラム国際ファイバー工学教育研究拠点
[協賛]: 上田商工会議所, 他

参加
無料



第2回【導入2】総論

平成22年10月13日(水)
16:30~18:00

信州大学 大学院 総合工学系研究科 教授
信濃 正範 SHINANO, Masanori

「地域活性化」が必要になるのはなぜでしょうか。そもそも「活性化」とは経済を元気にすること？講座では、国の方針や地域の状況など地域活性化の背景をとりあげます。さらに、科学技術や大学の効果について考えてみます。

申込
不要

「地域活性化システム論」は、科学技術・研究開発・ブランド戦略などを、地域活性化、産学連携、地域貢献などに活かす方法について、各界の有識者・著名人による講演から学ぶものです。

本講演は大学院博士課程の授業ですが、一般の方にも広く公開して行いますので、講師の経験や知恵と一緒に学んでみませんか。参加費無料。関心のある特定の回のみ参加でも差し支えありません。

Curriculum

開催日時：毎週水曜日 16:30 ~ 18:00

開催場所：信州大学繊維学部 講義棟 31 講義室（上田市常田 3-15-1）

10/6 (水)【導入1】	総論	中嶋聞多	法政大学 教授
▶ 10/13 (水)【導入2】	総論	信濃正範	信州大学大学院総合工学系研究科 教授
10/20 (水)【政策1】	国の政策	高橋一郎	内閣官房地域活性化統合事務局 参事官
10/27 (水)【政策2】	科学技術政策の視点	増子宏	文部科学省科学技術・学術戦略官
11/5 (金)【事例1】	自治体の取組み	市村良三	長野県小布施町長
11/10 (水)【政策3】	地域イノベーション	岡本義行	法政大学地域研究センター副所長
11/17 (水)【事例2】	地域振興の実例	木村俊昭	農林水産省企画官
11/24 (水)【政策4】	地域産業	樋口一清	信州大学イノベーション研究・支援センター長
12/1 (水)【事例3】	信大の地域ブランド研究	林靖人	信州大学産学官連携推進本部 研究員
12/8 (水)【事例4】	デザイン(伝統工芸)	喜多俊之	工業デザイナー
12/15 (水)【事例5】	食(B-1 グランプリ)	木村聡	八戸せんべい汁研究所 事務局長
12/22 (水)【事例6】	繊維(kibiso)	田中尹	鶴岡織物工業協同組合 理事長
1/5 (水)【事例7】	農商工連携	大塚洋一郎	NPO 法人農商工連携サポートセンター 代表理事
1/19 (水)【まとめ】	講義の総括	濱田州博	信大繊維学部長

販わい町おこしカスマ

スーパー公務員・「ガラスの街小樽」プロデューサー

「黒部ダムカレー」の知恵袋

シャープ液晶 TV「AQUOS」デザイナー

B級グルメ「B-1 グランプリ」発案者

Kibiso ブランドのコーディネート

日本初の農商工連携機関の創始者

お問い合わせは、信州大学繊維学部「地域活性化システム論」事務局まで
メール：chiikiron@shinshu-u.ac.jp 電話：0268-21-5500

講師をお願いしている方々

NOW
PRINTING

高橋 一郎 内閣官房地域活性化統合事務局 参事官

10月20日(水) 16:30～18:00

地域活性化に関する国の司令塔における中部・北陸圏の責任者。地域活性化への国の取組みの全般について話をお聞きする予定です。



増子 宏 文部科学省 科学技術・学術戦略官

10月27日(水) 16:30～18:00

知的クラスター事業など文部科学省が進める地域関連施策の責任者。科学技術や研究開発をどのように地域に活かすのかについて話をお聞きする予定です。



市村 良三 長野県 小布施町長

11月5日(金) 16:30～18:00

住民による町おこし運動の中心的人物として、様々なイベントや事業を成功させる。観光庁の「賑わい町おこしカリスマ」。自治体における地域活性化の取組みの実例について話をお聞きする予定です。



岡本 義行 法政大学 地域研究センター 副所長

11月10日(水) 16:30～18:00

地域振興、まちづくり、商店街の活性化など地域イノベーション研究の第一人者。地域活性化に地域イノベーションをどのように活かすのかについて話をお聞きする予定です。



木村 俊昭 農林水産省 官房政策課 企画官

11月17日(水) 16:30～18:00

小樽市役所職員時代、歴史的建造物を活用した全国初のライトアップ、東京から老舗ガラス工房を誘致して「ガラスの街・小樽」としてのブランド化などに成功。街おこしの手腕を買われ、国家公務員に転身。「スーパー公務員」として地域活性化に関する政策立案、調査・研究などを担当。地域活性化に関する幅広い取組みの経験について話をお聞きする予定です。



樋口 一清 信州大学 イノベーション研究・支援センター長

11月24日(水) 16:30～18:00

経済産業省九州経済産業局長を退官後、信州大学経済学部、経営大学院等で社会経済問題に取り組む。産業政策論、消費経済学、サステイナブルな社会システム等の専門家。地域産業や企業経営の視点から見た地域活性化について話をお聞きする予定です。



林 靖人 信州大学 産学官連携推進本部 研究員

12月1日(水) 16:30～18:00

文化的伝統や歴史、特色ある産業や生産品などを活かした地域ブランドづくりと、それらを地域の活性化につなげるために信州大学が取り組む「地域ブランド共同研究」の中心研究者。「黒部ダムカレー」にも関わる。信州大学における地域活性化への取組みについて話をお聞きする予定です。



喜多 俊之 工業デザイナー

12月8日(水) 16:30～18:00

国際的に著名な環境及び工業デザイナー。シャープの液晶テレビ AQUOS、イタリア Cassina 社の家具デザインなどを手がけ、その作品はニューヨーク近代美術館 (MoMA) などのパーマネント・コレクションに選ばれている。衰退する地場産業・伝統工芸を現代の生活スタイルに結びつけて再生をめざす取組みについて話をお聞きする予定です。



木村 聡 B級ご当地グルメ・ネットワークス株式会社 取締役

12月15日(水) 16:30～18:00

八戸せんべい汁研究所 事務局長。郷土料理であるせんべい汁のお土産品開発に携わったのをきっかけとして、八戸の活性化に広く取り組む。「B級ご当地グルメの祭典 B-1グランプリ」の発案者。食を通じた地域活性化への取組みについて話をお聞きする予定です。



田中 尹 鶴岡織物工業協同組合 理事長

12月22日(水) 16:30～18:00

蚕が最初に吐き出す糸で、太くてボソボソとしていることから織物には不向きとされていた「きびそ」の利用を推進。地元の素材を独特の製品につなげる取組みについて話をお聞きする予定です。



大塚 洋一郎 NPO 法人 農商工連携サポートセンター 代表理事

平成 23 年
1月5日(水) 16:30～18:00

経済産業省大臣官房審議官(地域経済担当)を退官後、NPO 法人を設立。ライフワークとして農林水産業、加工、流通の連携により、魅力ある新しい製品やサービスを造り、地域に活力を産む運動を推進。農商工連携を通じた地域活性化への取組みについて話をお聞きする予定です。